

台いただきました。それと現地に森田製作所に納めている会社がありそこから、同額補助を地区からいただける形で1台購入しました。それらをエイズ孤児の寄宿舎に寄付する予定です。5月中旬までにはタイへ行ってセレモニーを行いたいと思います。

最近余り話題になりませんが、エイズの問題は大変重要です。タイでなぜエイズがこんなに流行したかと言えば、もちろんセックスが一番の原因だと思いますが、覚醒剤の注射による感染がかなりを占めるといわれます。そういった問題も含めて今後考えていきたいと思っています。

台湾友好委員会



委員長 石崎 勇
1970年6月30日に当クラブ例会会場へ台湾の嘉義RC曾 盛忠氏他多数の方々が来られ、当時、松原RC 郷渡茂一会長、岡田 績幹事の立会で、第1回姉妹クラブ締結があり、5年間の契約で調印されました。

以後5年毎に更新し、可能な限り訪問し友好を深めると記録にあります。

その後、相互に訪問され親睦を深めて交際親善に尽くされていたようです。

平成12年9月21日の台湾中部大地震に対し10月1日に義援金を送っています。平成13年3月27日嘉義RC創立45周年記念式典に5年後との姉妹クラブ調印を兼ね、武田会長他10名が出席され第7回の調印をされています。

今期は嘉義RCとの友好を深め国際間の理解と親睦をと思っていましたが、嘉義RCの世代交代があり、日本をよく知る方が減っています。

昨年の9月頃に松原RCの委員会構成表と会員名簿を送って欲しいとの事で送らせていただきました。その後は便りもなく目立った活動もしていません。

何かご意見がございましたらお願いします。

青少年交換委員会



委員長 山本廣志
各地区には、「地区青少年交換委員会」が設置されています。ここでは、交換学生のオリエンテーションや、個々の問題の解決の場となっています。今回は出発前のオリエンテーションは3回ありました。このプログラムは高校生のための1年間の交換留学プログラムです。当地区では約18年前より始められ、既に来日・派遣を合わせて300名以上の留学生が参加しています。近年当地区では毎年15名前後の留学生の交換をしています。

日本全体では350名以上の学生が毎年参加しています。このプログラムの目的は、ホームステイや学校生活を通して、外国の文化や習慣を体得させる事です。

また留学生の使命としては、自国を紹介するという責務を負っています。

留学費用については、派遣学生は、往復の航空運賃、渡航手続き費、緊急の所持金、通常衣服費等を負担し、ロータリー又はホストファミリーは、学費として教科書代、制服代、通学費・宿泊費・お小遣い等を負担します。予算措置として当クラブでは年間50万円程度用意されています。その他「4Dルール」として、 Drive:自動車、オートバイの運転の禁止、 Drink:飲酒、喫煙の禁止、 Drug:大麻、麻薬の所持、使用の禁止、 Date:恋愛、セックスの禁止があります。その他このプログラムの詳細は「ロータリー青少年交換プログラム」の冊子が用意されていますのでご覧になってください。

最後に今回派遣した生野高校の佐古さんからは、楽しい留学生活を送っている内容のメールを頂いております。派遣する学生はそれなりの語学の勉強をしているようですが、受け入れ学生については年齢や学校の受け入れ体制等で楽しんでもらえているか不安があります。今後検討を要することと思っています。

(週報担当 会報委員会)

ニコニコ箱		SAA 上野忠義
・事務所を移転しました	井上
・RACの例会を欠席しました	和田
・鶴山会員にお世話になりました	武田
・ややこしい事を言って二木会員に迷惑をかけました	鶴山
・ホームクラブ欠席お詫び	湯川
(各会員)		
小計	35,000円	(2月分合計 229,000円)
(累計 1,830,280円)		
今年度目標達成率 73.21%		

今週のプログラム

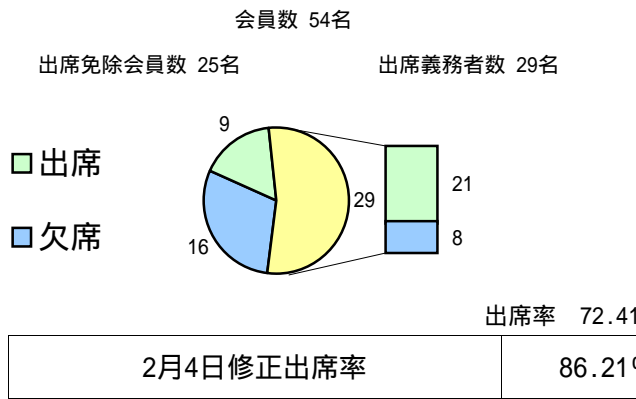
第1893回例会

* 日	時	平成15年3月 4日(火曜日)
		12時30分～13時30分
* 司 会	(SAA)	
* ソ ン グ	(唱歌委員会) 「君が代」 「それでこそロータリー」	
* お客様の紹介	(親睦委員会)	
* 御 祝 い	(3月度)	
* 出 席 報 告	(出席委員会)	
* 諸 報 告	(会長、幹事、各委員会)	
* 卓 話	「高齢社会と神社」 屯倉神社宮司 妻屋 宏様 (石崎 勇会員紹介)	

先週の例会では

第1892回例会

・ 日	時	2月25日(火曜日)
・ 出 席 報 告	(松本出席委員長)	



3 月 度 御 祝 い

会員誕生日お祝		泉本 信春	13日
太田 幹夫	2日	河村 忠成	21日
西田 幸司	6日	岡田 安司	23日
木野多三雄	8日	太田 年明	26日
泉本 雅彦	13日	創立記念日お祝	
吉川 許司	14日	吉川 許司	1日
落合 良生	26日	築山 一	3日
石崎 勇	27日	森田 清	15日
結婚記念日お祝		山本 末男	20日
増田 顕	8日	太田 幹夫	21日
森田 清	8日	奥様誕生日お祝	
吉川 許司	12日	西浦 節子	3日
(各会員、奥様)			

次週以降のお知らせ

- * 3月11日(火)
 - ・卓話「8020について」
岩間総一郎会員
 - ・クラブ協議会 (13:40～)
- * 3月18日(火)
 - ・卓話「歴史を今に伝える
街道を歩く」西田湖司会員
- * 3月25日(火)
 - ・卓話 泉本信春会員
 - ・定例理事会 (13:40～)



会 長 の 時 間

会 長 落合良生
2月19日に、羽曳野RCの30周年記念式典に出席してまいりました。

スポンサーは富田林RCです。チャーターメンバーは現在3人だそうです。時代の流れを感じます。

本日の週報にも写真が載っていますが、先日、韓国の地下鉄火災では、刻々と犠牲者の数が増えていった。その数の多さは、地下鉄の火災の恐ろしさを、端的に教えられる。同時に死に襲われた一人一人の人生について、残された者の悲しみについて思いを馳せざるを得ない。

昨日の情報で「通貨の番人」日銀総裁に、福井俊彦氏が内定してほっとしました。専門的知識と豊かな経験で、デフレ退治に不退転の決意で臨むことを期待したい。数百年の間、風雪に耐え佇む、木々の強靱さが新総裁に求められる。と、思っております。

最近の国会を聞いて

最近の国会を聞いていますと、なんとなく義務感でやりあっているという感じがする。

国会がこれでは、経済も盛り上がるはずがない。民主党の代表だって、がぁがぁと怒鳴りたてるだけで、終始揚げ足取りの連続で、聞いていると嫌になる、私だけではないだろう。

おそらく、今の民主党には天下を取る実力が無い。解散も近いからかもしれないが、国会議論はこんな喧嘩腰の議論ではないはずである。情けなくなる気がします。

アメリカは、月が変わればすぐにでも、イラクを攻撃するかもしれないし、北朝鮮問題だって、今はイラクに隠れているが、決して安心できる類ではない。一つボタンを掛け間違うと、朝鮮半島を中心とする、東アジア地域の安全の保証はない。

幹 事 報 告

- 幹 事 和田一義
- ・ 社会福祉協議会より、35周年の各種事業に協力を頂いた事に対して中野会長よりお礼状が届いております。
 - ・ 事務局のレターケースに熊平様より寄贈頂きました「抜粋のつづり」62号を入れております。お持ち帰りください。
 - ・ 例会終了後3階応接室で2月度の理事会を行いますので理事役員はご出席ください。

- ・ 奥田新世代委員長がお休みですので代わって報告をいたします。
- 来る5月3日～5日まで大阪府立青少年海洋センターで第22回のライラセミナーが行われます。参加希望の会員は事務局までお申込みください。

委 員 会 報 告

ローターアクト委員会

委員長 寺下邦彦
2月20日PM8:00～9:00、3F会議室にて地区RAC役員公式訪問によるローターアクトクラブ例会を行った。当会から、落合会長、岡田(安)RAC地区委員、私が出席した。



新世代委員会

副委員長 松本慶二
地区より2002-2003年度第22回ライラセミナーの参加申込用紙が参っております。
日時は5月3日(土)、4日(日)、5日(月)の2泊3日で、場所は泉南郡岬町の大阪府立青少年海洋センターで実施されます。申し込みは事務局までお願いします。

ゴルフ部

部長 河村忠成
RI第2640地区2002 - 03年度地区記念ゴルフ大会のご案内

4月26～27日の地区大会に先立ち、記念ゴルフ大会が行われます。今回は個人戦の他に各クラブ対抗も予定されていますので振るってご参加ください。回覧しますので参加の程、宜しく願い致します。

日 時：4月15日(火)
場 所：大阪ゴルフクラブ(泉南郡岬町)
参加登録料：10,000円

クラブ討論会

国際奉仕委員会 委員長 太田年明
今日の卓話は国際奉仕の担当で、夜には家庭集会用意しています。一昨日の2月23日はロータリー創立記念日であり、その日を「世界理解と平和の日」としていますので、当委員会に担当が与えられました。
この時間では国際奉仕の意義について討論したいと思います。
ロータリー財団、米山奨学生、WCSと呼ばれる世界社会奉仕、台湾友好、青少年交換等の各委員長との討論を通して、各委員会のもつ本来の意義、そして役割、現実の事業等をご理解願おうと思います。

ロータリー財団委員会は副委員長の福田資人会員、米山奨学生は委員長の中西会員が欠席ですがFAXを頂戴していますので代読します。WCSは鶴山会員、台湾友好委員会は石崎委員長に、青少年交換委員会には山本委員長にご意見を願う予定です。
また今夜の家庭集会では会長、元会長はじめ元委員長、先輩各氏よりご意見を伺い、本音のところで、松原における実態を考えあわせ、本来の意義ある奉仕を行いたいと考えています。

ロータリーは親睦に始まり、職業奉仕に目覚め、それが社会奉仕へ展開して行き、国際奉仕へと花を咲かせてきました。個人から、地域に、国に、世界へと社会の共感を得てロータリー自身の力が充実してきたのです。

国際奉仕のねらいは、世界のロータリアンがその意義を交換し、理解を深めることにより、世界平和を打ち立てることです。この世界平和という大儀がおおきな力を蓄えてきました。それはロータリークラブの世界への躍進的増加で、証明されています。しかし、実際の世界平和への実施ともなりますと、まだまだ、その非力を認めざるを得ません。ここに歴代会長の増強、拡大の要請の真意があるのです。

2月23日のロータリー創立記念日を「世界理解と平和の日」として強調する理由はここにあるわけです。それでは各委員長にご意見を伺います。

ロータリー財団委員会

どうも私たちは寄付行為の要請ばかりに追われているような気がしています。国際ロータリーの意向に左右されすぎていないかと思いますがいかがでしょうか？

副委員長 福田資人
たしかに、不況の現在、お金集めとなると言い出しにくいです。今年も会員にお願いしようと考え、名前に丸印をつけてありますが、言いにくくて、伝

えきれておりません。

また、阪大大学院生の中川亜紀子さんには、ドイツへ一年間の留学に行ってもらいます。中川さんはドイツ語も流暢で留学後はドイツ語の先生になりたいとのことでした。「日本の良さ、美しさをドイツの人々に伝えてきてください」と頼みました。
また、財団寄付に対して表彰制度があります。

一般寄付が1,000ドルで「ポールハリスフェロー」の称号その他がある。国際親善奨学金、研究グループ交換、マッチンググラント、3H計画、ポリオプラス計画、ポリオプラスパートナー計画、世界平和奨学金、このような活動が用意されています

米山奨学委員会

委員長 中西 彰(代読 太田年明)
現在、米山記念奨学会は大変有用な働きをしています。
元々は、東京クラブのプロジェクトとして発足しました。日本のロータリーの創始者 米山梅吉翁の逝去に、その偉業を記念して始まったものです。

在日する留学生は7万人を超え、政府が提唱する「留学生受入10万人」計画もまもなくであります。こうしたなか米山奨学事業における「世話クラブ・カウンセラー制度」は国には無い魅力として、文部科学省、その他団体や大学からも注目されています。この制度により、他では体験できない世界があるのです。

どうかみなさん理解のうえ協力してください。
税制上の優遇も用意されている寄付のことを説明しますと、3万円で準米山功労者、15万で米山ファンドフェロー、30万円で米山功労者、法人向け、クラブ向け等用意しています。

世界社会奉仕WCS

松原の世界社会奉仕は素晴らしい事業を展開されてきましたね。前年度の国際委員長の鶴山先生に、そのあたりをご紹介していただこうと思います。

国際奉仕委員会 前委員長 鶴山昭雄
当クラブは福田正信会員の時から世界社会奉仕で実を伴った奉仕を実践してきましたが、今年もタイとの関係を維持しながら何か考えてはいたがなものかというお話がありました。検討した結果、医療機器のメーカーで社長とは関空マリーナで一緒であるという関係から、湯山製作所から去年と同様中古の滅菌器を1